

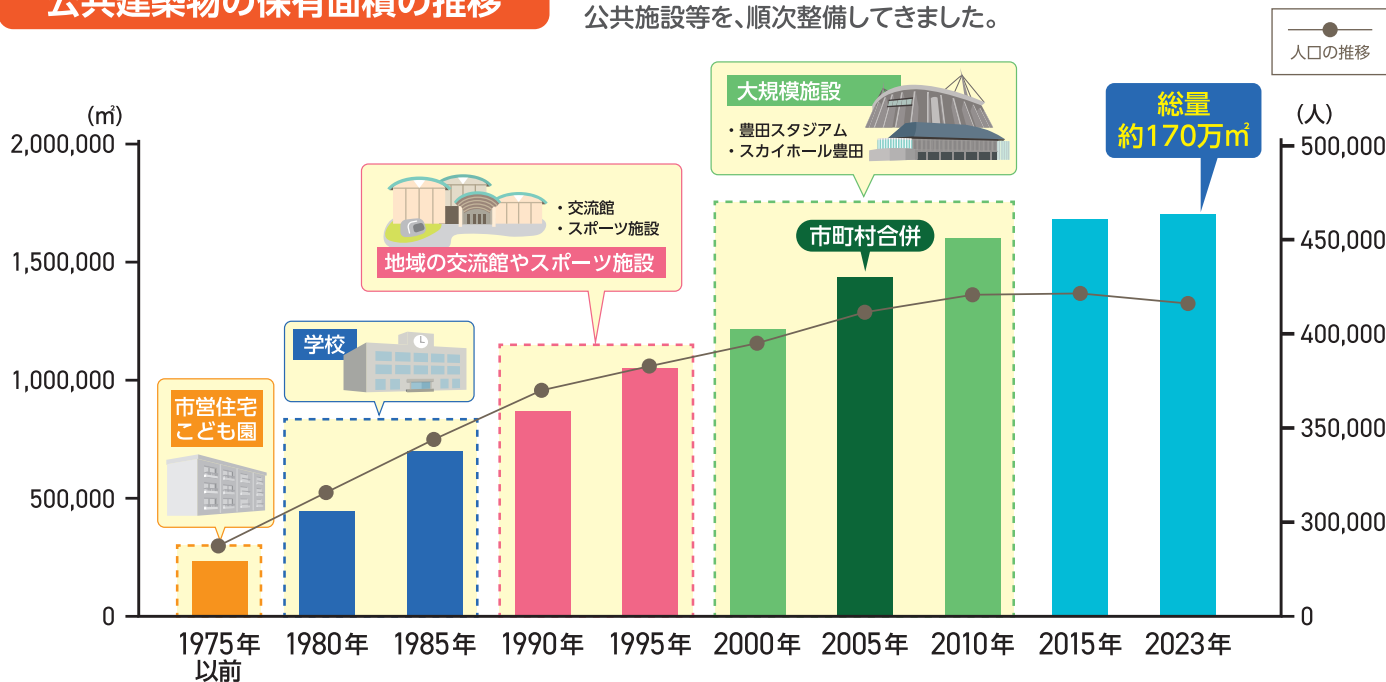
## ミライにつなぐ

# 豊田市の公共施設

公共施設とは、公共建築物(学校、交流館、庁舎等)やインフラ施設(道路、公園、水道等)のことです。

### 公共建築物の保有面積の推移

まちの成長にあわせて市民サービスの充実を図るため、公共施設等を、順次整備してきました。



### 主なインフラ系公共施設の保有量

(2023年3月時点)



道路施設  
市道延長  
2,589km



橋りょう  
1,187橋

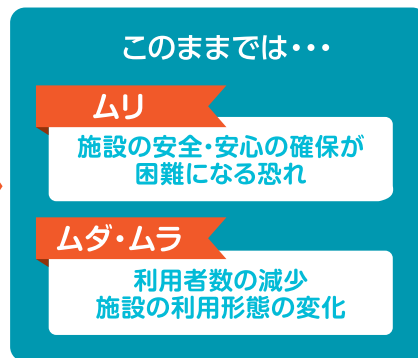


公園施設  
都市公園 191箇所  
地域広場 589箇所



水道施設  
管路 3,685km  
施設 441施設

### 公共施設を取り巻く状況の変化



ミライに負担を先送りしないためにも持続可能な公共施設等の  
管理・運営に向けた取組を進める必要があります。

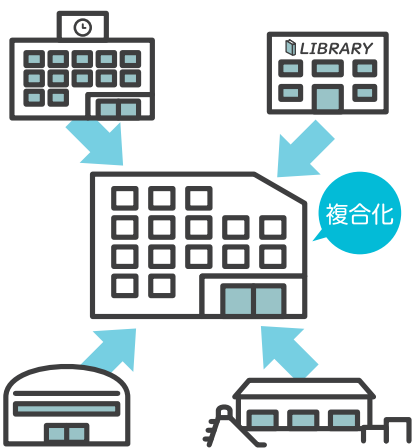
## 基本方針

これまで進めてきた安全性・利便性の確保に加えて、  
3つの視点で公共施設の管理・運営に取り組みます。

### もっと便利に、 スマートに

#### 機能と配置の最適化

誰もが利用・アクセスしやすい  
公共施設になるように  
複合化や集約化などの  
再編を進めます。



### 長く、大事に

#### トータルコストの縮減及び平準化

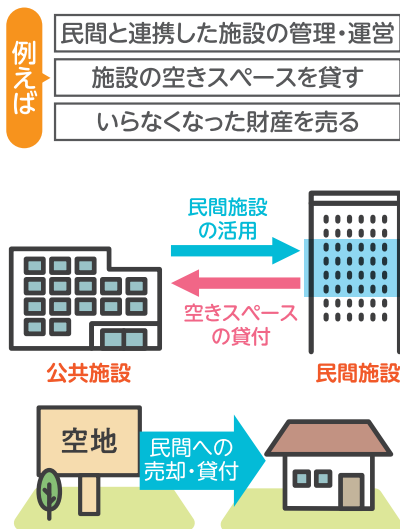
施設を長く大事に使うとともに、  
利便性の向上や効率的に  
管理するための取組を進めます。  
※建築物の目標使用年数を原則60年以上  
(学校施設は80年以上)とします。



### 上手に生かす

#### 保有資産の有効活用の促進

市の財産は民間と連携しながら  
上手に活用します。



## これまでの取組

3つの視点でこれまでに取り組んだ事例を紹介します。

### 藤岡支所・藤岡交流館 【再編】

建替に合わせて、藤岡支所・藤岡交流館を合築しました。機能の複合化により、利用者の利便性が向上しました。



### スカイホール豊田 【長寿命化】

長寿命化対策に合わせて、空調や照明の改修を行い、施設の機能向上を図りました。



### 鞍ヶ池公園 【民間と連携した施設の管理・運営】

民間活力を活用して、新たにカフェ等の整備を行い、公園全体の魅力向上を図りました。

